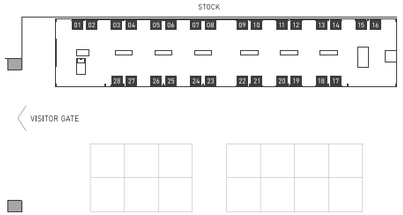
Booth Layout



01｜「伝統工芸」×「デザイン」で新商品をプロデュース

株式会社 Design Store

北陸をつなぐブランド「THE EASTON」オリジナルシリーズの新商品。今年は、漆器では珍しい総塗ヒバを使用し、1つの木から立体的に彫刻して仕上げる製法で、取手とカップが繋がっている「つなぐカップ」、取手をあわせるとアンコロコとなる「つながる」がテーマのデザイン。この他、金場にはプロデュースした様々な商品を持参いたします。是非ご覧ください。

石川県能美市浅屋町ツ1
TEL:0761-51-6866
https://designstore-ex.com

02｜陶片を使った唯一無二の「エシカルジュエリー」

KOQ

KOQは石川県の素材にこだわり、「伝統×現代」の融合をコンセプトに活動しています。今回出展する「Iki」枠では、九谷焼のアップサイクルから生まれたジャンダーレスな「エシカルジュエリー」を、使用しているのは、作家さんたちの製作過程で生まれてきて活かされなかった「陶片」たち。それぞれの特徴を活かして唯一無二のアクセサリーに仕上げました。

石川県白山市鶴巻町6
TEL:090-5857-4295
https://koq-iki/koq

03｜ブランド誕生／「人気作家」の作品をお手軽価格で

株式会社 北野陶寿堂

「現代の九谷焼作家のアートデザイン」をもっと身近に楽しんでいただけたら。九谷焼作家の作品は人気がある反面、数多くの製作が難しいという状況があります。「Kutani Art（九谷アート）」は九谷焼の本質である色絵表現に高度な印刷技術が合わさり、お手頃価格での製作を実現させました。九谷焼のアートを世界中に、の思いから生まれた新ブランドです。

石川県能美市泉台町南30
TEL:0761-57-2523
https://www.kita-kiln.jp

04｜自宅でできる「体験」パッケージ／新作登場

株式会社 朝日電機製作所

「くまね」は、伝統工芸の"職人技"を、動画で見て、手でまねて、体験できるキットシリーズです。箔貼り、水引、香の調合、著づくりなど、伝統工芸の一端に自宅で気軽に触れられます。今回は、新たな体験キットも登場予定。ギフトやインバウンド向け商品、カルチャー提案にも最適です。モノからコトへ、売り場のアップデートをサポートします。

石川県白山市加工東田地北和辰1街区3
TEL:076-277-2525
https://themaine.bentoo-cuukoku.com

05｜「貝素材」を用いた「一点もの」の腕時計

有限会社 シープレーン

貝の真珠層が作り出す虹色の輝き、そんな貝素材の特徴を活かした「一点もの」の腕時計を展示しています。虹色の煌めきを持ち、経糸の輝きを有する貝素材。その多彩な表情を最大限に引き立てた文字盤を新たに製作しました。天然素材なので、文字盤はひとつとして同じものがありません。個々の美しさをぜひ会場でご覧ください。

石川県金沢市須崎1-8-5
TEL:076-260-7123
https://www.brain.co.jp

06｜インバウンド向け／「スクリーン蒔絵」漆器

有限会社 山崎又一商店

山崎又一商店は、明治20年、塗師職人だった山崎又一が炭商いをはじめたことが創業の起源です。自慢の山中漆器を携えて、名古屋・大阪・東京へ、創業以来一貫しているのは、漆器の魅力をもっともっと身近に感じてほしい、ということ。今回の出展はインバウンド向け、「スクリーン蒔絵」をテーマに商品を展示いたします。山中から、世界中の皆様へ。

石川県加賀市山代新町漆器団地23-1
https://www.yamazaki-matatichi.com/

07｜九谷焼×江戸硝子 ／「九谷和グラス」

清峰堂 株式会社

ふたつの伝統工芸「九谷焼」と「江戸硝子」を融合させた「九谷和グラス」は、それぞれの伝統に恥じぬよう一つ一つを丁寧に手作りしています。九谷焼の顔部分はすべてのデザインを手描き。ガラス部分も手作りの吹き硝子のみを使用。和洋を問わず、生活空間に調和する伝統工芸の可能性を是非会場でお確かめください。

石川県能美市泉新保町7-48
TEL:0761-57-2333
https://www.seihou-ds.com

08｜OEMも募集／「縫える木」を用いた様々な商品

株式会社 谷口

「縫える木」は、本物の木を布のように加工してできる地球にやさしい新素材。木材を0.12～0.15mmにスライスした木材に特殊加工を施します。現在、財布・鞄などの雑貨だけでなく、ロールスクリーンなどのインテリア素材にまで展開を拡大中。今回は、この「縫える木」を使った様々な商品を出展いたします。OEMも募集中。是非ご覧ください。

石川県金沢市野酒町西1-19-17
TEL:076-223-3451
https://www.toyakitanigutichi.co.jp

09｜世界のコレクターが注目する「作家作品」、揃ってます。

株式会社 九谷陶泉

九谷陶泉（くたにとうせん）は、1883 年（次久 3 年）に石川県小松市で創業し、150 年以上の歴史を誇る九谷焼の老舗企業です。近年では、有名作家とのコラボレーションも多く手掛けており、23 名の総付け作家が 100 種の絵柄を制作した「クタニシンプル（指ぬき）」や、「九谷焼ロディ」など、伝統と現代デザインを融合したユニークな商品展開を行っています。

石川県小松市河田町木1-8
TEL:0761-47-5399
https://www.kutaniwaro.co.jp

10｜新作登場／組合せ自由。新提案のテーブルウェア

有限会社 中出漆器店

料理の盛付と、器の組合せが楽しめるコンポート。皿を取り上げると「台の中」に春の珍味や料理が現れたり、足がカップや酒器にもなる「分身型の器」。2つの器のジョイント部分は蝶蝶技の白口技術を生かし、それぞれが別々の用途として使えるよう工夫しています。重ねてもバラしてもチャンと形になる新提案のテーブルウェアです。

石川県加賀市熊坂町常盤団地8-1
TEL:0761-74-0036
https://yumekusubowakado.com

11｜加賀友禅の技法を用いた「新商品」、できました。

友禅空間 工房久恒

加賀友禅は、本来着物や帯として留められるのが一般的ですが、着物を着るシーン自体が少なくなってきている昨今、工房久恒独自の特許技法である、「不の上に友禅染めを施すこと」によって新ブランド「timeless」は生まれました。および 50 年前から受け継がれる加賀友禅伝統の技を、時計のさざ波面に凝縮した商品を是非会場でご覧ください。

石川県金沢市瀬梅町1-75
TEL:076-243-7184
https://kagayuzen.jp

12｜［新作登場］九谷焼 窯元 吉右衛門窯／インバウンド向け

嶋田陶器 株式会社

インバウンド向けに商品開発を行った九谷焼 窯元 吉右衛門窯のオリジナル商品です。訪日外国人が日本の文化を形として持ち帰れるようなコレクションアイテムでありながら、実用的な食器として使用できることを目指しました。日常使うお茶として、また、装飾用のインテリアの飾りとしても お使いいただけるようなデザインにしています。

石川県能美市釜口町101
TEL:0761-57-0061
http://www.kutanishimadasu.jp

13｜「輪島×インテリア」の可能性を探る

塗師屋いち松

「いち松」の輪島塗は「塗り」の工程すべてをひとつの工房で行っているのが特徴です。だからこそできるクオリティーがある、と考えています。今回出展する商品は、輪島とインテリアの可能性を追求した商品。漆は様々なものに塗ることが可能です。今回出展する商品以外でも、「こんなものに塗れますか？」のご要望、お待ちしています。

石川県輪島市中段町若山23-4
TEL:0768-22-4566
https://urushiichi4.com

14｜時を重ねながら、美しく深みを増す／「うるし珠」アクセサリー

弁井彩本乾漆

輪島塗の伝統を守りつつ、漆芸の極致に挑んだ「漆の光彩」。目を引く存在感でありながら、重さは僅か3 g。漆は時を重ねるから美しさと深みを増していきます。輪島うるし塗による「うるし珠」アクセサリーは、そのような漆の特徴を活かした「呼吸する伝統工芸」の技の結晶です。今年の商品は更に進化。新作「My Planet」、是非会場でご覧ください。

石川県輪島市マツジタウン4番/アネット芝浦B-7
TEL:090-3290-4787
https://www.yoimai-matsuisa.com

15｜暮らしの道具をつくる「野鍛冶」という仕事

株式会社 ふくべ鍛冶

ふくべ鍛冶の原点は地域の営みと暮らしを支える道具をつくり、それを修理してまた使ってもらう「野鍛冶」の文化。今日出展する商品は、アウトドアで活躍する「短鎌」サバイバルナイフ、マキリという日本海沿岸の漁村で広く親しまれている漁師の万能包丁が原型です。魚をさばいたり、木を削ったり、火起こしのスターター等々などに活躍する商品です。

石川県鳳珠郡能登町字宇出津第8-23
TEL:0768-62-4075
https://fukubekaji.jp

16｜堅牢優美な「輪島塗」の本質をつなぐ／田谷漆器店

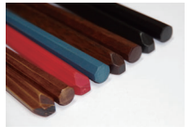
株式会社 田谷漆器店

長年にわたり輪島塗製造販売を行う田谷漆器店は、伝統的な輪島塗の技法を大切にしながら、常に新しいものに柔軟に対応し、挑戦し続けてきました。輪島塗は伝統的な製品でありながら機能性に優れており「堅牢優美」という言葉で表現されてきました。今回の出展では、そんな輪島塗の本質を大切にした書役使いの器などの商品を展示させていただきます。

石川県輪島市松平町鰐高穴55-6
TEL:0768-23-1164-6822
https://www.wajimanurisin.jp

17｜あえて「左右非対称」のお箸。その真意は？

小山箸店

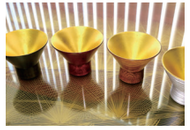


左右の形状が違う箸。小山箸店は、左右非対称（アシンメトリ）の箸を石川県工業試験場や石川県ソーシャルテーションセンターなどと共同開発しました。動かす箸（可動箸）はスムーズに動かしやすく卓上で転がりにくい八角形を、動かさない箸（支持箸）は軽く伸ばさやすく固定しやすい三角形を採用しています。第 23 回石川県バリアフリー社会推進賞 最優秀賞を受賞。

石川県輪島市河井町5-155-1
TEL:0768-22-0061
https://bebaisya.com

18｜インテリア空間に合わせた輪島の一品をプロデュース

忠兵衛 株式会社



忠兵衛では、輪島塗や輪島塗の技術を用いた高品質で魅力的な商品をプロデュースしています。漆黒をベースに螺鈿（らでん）を用いた色の光を放つ高品質な輪島塗の一品。輪島塗の技術をベースに金沢金箔とコラボしたゴージャスなぐい呑など、商品だけでなく、その商品が使われるインテリア空間までを意識した商品を是非会場でご覧ください。

石川県輪島市風至町稲荷町21番地
TEL:090-9770-0075
https://chubeiyajapanyshopify.com

19｜「業務用食洗機対応」「抗菌仕様」のかわいい食器、できました。

株式会社 かのりゅう

染色などしない「木」本来のナチュラルな色に、自然にある色を組み合わせた優しい色合いの食器たち。かわいい見た目だけでなく木製食器の製造メーカーが作る堅牢な加工により業務用の食洗機にも耐える頼もくて丈夫な現代の生活にあった食器ができました。持ちやすさ、使いやすさにもこだわり、やさしいカラーが特徴の愛らしい器です。

石川県加賀市山中温泉東長谷田町1410
TEL:0761-78-1838
https://kanoryusou.jp

20｜「精密部品加工」のプロがつくる商品づくりの可能性

株式会社 木村精工

木村精工は石川県金沢市にある金属の切削加工部品の製造企業。これまで培ってきた技術を、別の分野に役立てられないかと商品づくりに取り組みました。今回の出展に当たって試作した商品は、1 点 1 点を人の手で仕上げた「ペーパーウェイト」。シンプルでありながらここには、精度な金属加工技術が込められています。是非手に取ってご覧ください。

石川県金沢市赤野町西64
TEL:076-268-5833
https://kimura-seiko.co.jp/stone/

21｜「避雷器の独自技術」の可能性、模索しています。

森長電子 株式会社

森長電子は「避雷器事業」で雷害からシステム機器を守り続けてきた会社です。創業以来 52 年間、「年間落雷目数全国一」を次元において確実な技術を培ってきました。今回の出展は、培ってきた「避雷器」の技術を活かして何か商品づくりができないか、というモニタリング出展。サンプル商品持参。避雷器で培った技術を是非ご覧ください。

石川県金沢市福増町南3195
TEL:076-240-9111
https://ideal-kiln.jp

22｜縫製会社がつくるソーイングキット/新登場

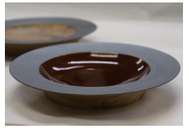
株式会社 ヒロ

ヒロは85年あまりの歴史をもつ縫製会社。石川県金沢市で創業して以来、レディースアパレルを中心に熟練した職人の手で商品を作り続けてきました。今回出展する商品は「手作りソーイングキット」。加賀友禅や能登二級ちりめん和紙の生地を使用し、ポーチやウ酒などのお物からアイテムバラエティ。自分でつくれる縫製会社ならではのキットを展示いたします。

石川県金沢市西田3-31-23
TEL:076-224-2550
https://www.instagram.com/hiro_kanazawa
https://www.hiro55.com

23｜「漆銀×木地溜」金属のような木の器

漆工房 大島　株式会社 大島漆太郎商店



石川県工業試験場が開発したパール漆を元に独自の混合ルに調色した「漆銀」を用いた銀食器のような木製のうつわです。木製のため、金属に見えても手に持つとその軽さに驚きます。漆銀を塗っていない箇所は、木地の木目が透けて見える「木地溜」を採用。木地溜の箇所がしっかりと料理を受け止め、漆銀がより華やかに料理を引き立ててくれるアイテムです。

石川県加賀市山中温泉東極本町2-2-10
TEL:0761-78-1635
https://craftsmanship.mz.co.jp

24｜感覚漆器「Kantlery（カントラリー）」、誕生しました。

有限会社 瑞寶

人には無数の高感度なセンサーが備わっています。そんな無数の感覚に訴えかける、漆塗カトラリーが誕生しました。究極の天然素材である「漆」と自由な造形が可能な美しい「ステンレス」。金属の良さと漆塗の良さを融合し、和・洋といったカテゴリーにとらわれない新感覚の漆塗カトラリーをれが「Kantlery（カントラリー）」です。

石川県加賀市山中温泉東長谷田町イ207-1
TEL:0761-78-1331
https://www.zeimiss.com

25｜世界初の九谷焼「凍るうつわ」誕生！

九谷結菜

あるようでいて、実は誰もしんどなかった「凍る」器。内部に無数の気孔があり、器を冷凍庫に入れると、気孔に水分が吸収され器自体を凍らすことが可能。水を入れたような冷たさを持続することができ、一方で、器の表面は吸収性があり、結露せず使用することが可能。使い方も簡単で、カップを水に浸して凍らせるだけ。是非会場で体感してみてください。

石川県加賀市打越町ヒ73
TEL:0761-76-7151
http://yu-kisubou.com

26｜能登上布でつくる日常着と小物

株式会社 山崎麻織物工房

神代からつづく最高級の本麻夏着物 能登上布。創業以来 130 年間、代々受けてきた職人の手織・手紡の技や日本の伝統的な麻文化・美意識を次世代に繋ぐため、日常で染しめるファッション・小物ブランドをプロデュースしています。「能登伝統の麻織物と寒さした日常に出会う」をテーマに、日々が少し変わる寒さした日常を提案します。

石川県珠洲市宇宙教町7-84
TEL:0768-82-0240
https://notojofu.com

27｜「新素材」でつくられた山中漆器

株式会社 TSA

環境に対する負荷低減をテーマとした新素材で作られた山中漆器。素材の半分以上が植物由来成分で、そのうちの約 30%が非食来で出来ています。その上から石川県加賀市の伝統工芸である山中漆を施したことで、今までにない新しい漆器を創り上げました。製品設計から金型・成形・塗装まで、一貫生産だからこそ実現できる付加価値の高い商品となっています。

石川県加賀市河北町チ-76
TEL:0761-74-2202
https://www.technology-service-answers.com

28｜「縁付（えんつけ）金箔」を用いた金箔ジュエリー

金箔ジュエリーGold-Knot（ゴールド・ノット）

「縁付（えんつけ）金箔」は、日光東照宮をはじめとする国宝や重要文化財の修復に使われる金箔。2020 年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。今回出展するのは、その「縁付金箔」を用いた「金箔ジュエリー」。銅糸のレースに縁付金箔を結び、輪島塗職人が仕上げた「うるし珠」を組み合わせました。風合いが良く、上品な雰囲気が特徴です。

石川県金沢市茶町5-6
TEL:076-205-4202
https://gold-knot.com